



横浜中央卸売市場本場



横浜中央卸売市場本場

横浜の食再発見!



市内生産者の農園



横浜市場直送店の料理



よこはま地産地消サポート店の料理



よこはま地産地消サポート店の料理



横浜市長 山中竹春

市長だより

新鮮な野菜や果物、肉や魚介類。地元の生産者の皆様が育てた横浜生まれの農畜産物。海だけでなく、農地面積や農家戸数が県内1位であるなど豊かな緑や農地が広がる横浜には、市民の皆様の身近なところに、生産者の思いが詰まったたくさんの“食”があります。

横浜中央卸売市場では、毎日、国内外から約400種類もの農畜産物、水産物などが集まり、“食”の流通拠点として、約376万人の市民の皆様の食卓を支える大切な役割を担っています。

市内に約300店ある「横浜市場直送店」では、その日の朝に水揚げされた新鮮な魚介類をはじめ、各産地から集荷される旬の青果、品質の高い国産牛など、市場のプロの厳しい目利きをクリアした食材を味わうことができます。

市場ならではの新鮮さと確かな品質は、多くの皆様に親しまれています。

横浜の“食”に欠かせないのが、市内で生産される農畜産物です。約170店ある「よこはま地産地消サポート店」では、全国でもトップクラスの生産量を誇る小松菜やキャベツなどのみずみずしい野菜、新鮮な卵、横浜のブランド豚“はまぼーく”など、生産者の皆様が大切に育てた“横浜の味”を楽しむことができます。地元で生産されたものを味わうことは、地元の農業を応援し、横浜の豊かな食文化を未来へつなぐことにもなります。

横浜の豊かな“食”は、市場や生産者、飲食店など多くの方々に支えられています。これからも“食”の魅力発信を進め、人と地域がつながる、活力あふれるまちづくりに取り組んでまいります。

横浜市版

16面 いきいきとした毎日を これからもヨコハマで

各種手続・窓口案内
市営交通の案内など

横浜市コールセンター（毎日8時～21時）
☎045-664-2525 ☎045-664-2828

横浜市コールセンター 検索

区役所の
開庁時間

●平日8時45分～17時（祝日・休日・12月29日から1月3日を除く）
※昼の時間帯はお待たせする時間がある場合があります。
●毎月第2・4土曜日 9時～12時
（戸籍課・保険年金課・子ども家庭支援課の一部の業務）

横浜市データ
2026年
8月1日現在

人口 3,757,891人

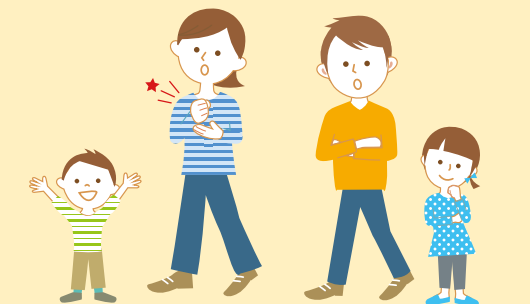
世帯数 1,811,911世帯

横浜市 推計人口・世帯 検索



横浜の食を支える

約376万人の市民の皆さんの食卓を支える横浜中央卸売市場。毎日2,400人以上が働き、約400種類もの野菜や果物、肉、魚介類を集め、市民の皆さんに届けています。また毎日決まった時間に、魚や野菜、肉の「せり」などの取引が行われています。市場で決まる価格は、スーパーなどの販売価格の目安となり、安全・安心な食材を、適正な価格で届ける役割を担っています。



市場に行ってみよう！



市場一般開放

日時 毎週土曜日 8時～10時
(11月14日、1月2日を除く)
場所 水産棟



買って、食べて、体験！
マイナス40℃の超低温
冷蔵庫や模擬せりの体
験、いけすの見学など、
市場を五感で楽しめます。



詳しくはこちら

いしば 横浜市場まつり

日時 11月15日(日)
8時～13時30分
場所 水産棟



市場直送の野菜や果物、
魚介類の販売のほか、マグ
ロの解体ショーなど、市場
ならではのにぎわいを体感
できます。



詳しくはこちら

を探しに行こう!

市場に集まる新鮮な食材、地元で育った農畜産物。市民の皆さんの身近にある横浜の食の魅力をお届けします。

おいしいを味わおう!

横浜には、その日の朝に水揚げされたばかりの魚や品質の高い国産牛など、プロの厳しい目利きで選ばれた市場直送の食材を味わえる「横浜市場直送店」、朝採れ野菜や卵、横浜のブランド豚“はまぼーく”など、生産者が大切に育てた横浜生まれの食材を味わえる「よこはま地産地消サポート店」があります。



魅力的なお店がいっぱい!

市場直送

横浜市場直送店

市内に
約300
店

詳しくはこちら

地産地消

よこはま地産地消サポート店

市内に
約170
店

詳しくはこちら



ナチュラーレ・ボーノ

地産地消

青葉区／藤が丘駅

年間約100種類の旬の野菜を味わえるイタリアン。珍しい野菜や規格外野菜も活用した惣菜店も営むなど、農家とともに食材を無駄なく生かす取組を続けています。



オーガスタミルクファーム

地産地消

瀬谷区／いずみ野駅

牧場直営のお店で、新鮮な牛乳を使ったソフトクリームが楽しめます。牛の世話や乳しぼりなどの体験を通し、子どもたちが地域の魅力に触れる機会づくりに取り組んでいます。



お好み焼き みかさ

市場直送

中区／日ノ出町駅

昭和28年創業。市場から直接仕入れる新鮮な食材をふんだんに使ったお好み焼きが人気です。長年にわたり、地域の中心として、個性豊かな飲食店が集まる野毛の賑わいを支えています。



TSUBAKI食堂

市場直送

地産地消

中区／馬車道駅

横浜産の野菜やはまぼーく、クラフトビールが味わえる洋食店。大学生とともに、生産者の想いや食材の魅力を伝え、地産地消の輪を広げる取組を行っています。



浜懐石 つねとら

市場直送

地産地消

保土ケ谷区／東戸塚駅

市場直送の旬の食材を味わえる懐石料理店。小学校への出前授業では、出汁やお吸物づくりを通して、和食の魅力を次世代へ伝える活動に取り組んでいます。



海鮮酒家 海陽飯店

地産地消

緑区／十日市場駅

「体にやさしい、おいしい料理」がモットーの中華料理店。横浜産の米を使った玄米チャーハンや無添加味噌を使ったシュウマイなど、地産地消のおいしさを届けています。

9月は台風シーズン

横浜を豪雨から守る

浸水を防ぐ！

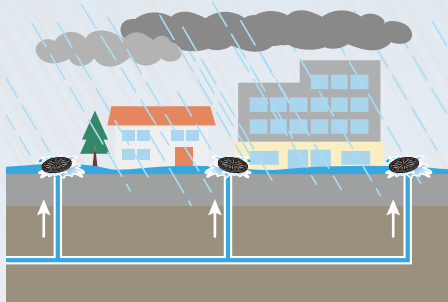
雨に強いまちづくり

都市部では、激しい雨などにより排水が追いつかず、下水道から道路や住宅地に雨水があふれる「内水氾濫」が発生しています。

横浜市では、大量の雨水を集め、河川や海へ安全に流すための「雨水幹線」や、一時的に雨水を貯める「雨水調整池」などの整備を進めています。

強化前

下水道施設の排水能力を超えると、豪雨の際に内水氾濫が起こる危険性があります。



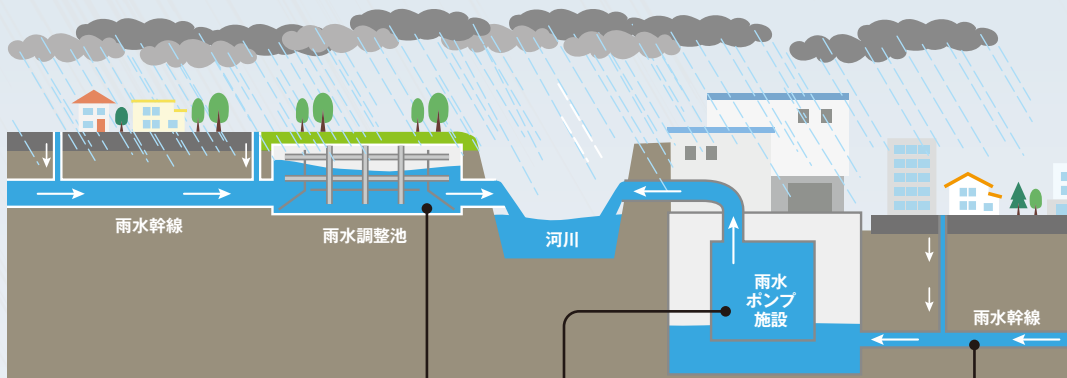
今年発生した台風でも
浸水を防ぎました！

今年6月の台風6号では、市内の広い範囲で大雨となりました。雨水幹線・雨水調整池などの下水道施設と河川施設を合わせ、合計**25mプール約2,000杯分**の雨水を貯め、浸水を防ぎました。

今後の台風や大雨の際も、こうした施設が雨水の受け皿となり、市民の安全を守ります。

強化後

下水道施設の排水能力を強化することで、内水氾濫が起こりにくくなります。



雨水調整池（飯島雨水調整池）



大雨が降った際に一時的に雨を溜めます。

雨水幹線



大量の雨水を集め、海や川への排水を速やかに行います。

雨水ポンプ施設



雨水調整池などに溜まった雨水を汲み上げ、海や河川に排出します。

命を守るために

いざという時に備えよう

ハザードマップを活用しよう

大雨による浸水が起こった際、速やかに避難ができるように、自宅や会社・学校がある場所の危険性を確認しましょう。



詳しくはこちら



横浜市水防災情報をチェックしよう

川の様子を直接見に行くのは危険です。「横浜市水防災情報」では、川の水位をカメラで見ることや、避難警戒水位情報の確認ができます。



詳しくはこちら



はま情報

今月11日以降の、市や外郭団体などが主催・共催の事業を掲載しています
市外局番は「045」です

募集

横浜市会計年度任用職員募集中

問合せ等
詳細はこちら▶



市職員(技能職)募集

受験資格など詳細は [WEB](#) で

日 選考=10月25日(日)

申 9月23日まで

問 行財政局人事課 ([TEL](tel:045-671-4003) 671-4003 [FAX](tel:045-662-7712) 662-7712)

高齢者向け優良賃貸住宅 空家待ち登録者募集

市認定の民間住宅。60歳以上。抽選。詳細は9月1日から申込書(区役所広報相談係で配布)で

申 9月30日まで

問 パワーズアンリミテッド ([TEL](tel:045-439-0028) 439-0028 [FAX](tel:045-439-1882) 439-1882) か 建築局住宅政策課 ([TEL](tel:045-671-4121) 671-4121)

神奈川県女流展 作品募集

油彩・水彩・日本画・版画・立体・彫塑。選考。費用等詳細は問合せか [WEB](#) で

申 搬入=11月21日(土)

問 協会事務所(五十里 [TEL](tel:090-3433-2785) 090-3433-2785) かにぎわいスポーツ文化局文化振興課 ([TEL](tel:045-671-3714) 671-3714 [FAX](tel:045-663-5606) 663-5606)

市営墓地・納骨堂の 使用者募集

戸塚区に新設する「舞岡しぜん墓園」と、港南区にある「日野こもれば納骨堂」。抽選。詳細は問合せか [WEB](#) で

申 9月30日まで

問 市営墓地・納骨堂使用者募集室 ([TEL](tel:045-228-9841) 228-9841 [FAX](tel:045-228-9842) 228-9842) か 健康福祉局環境施設課 ([TEL](tel:045-671-2450) 671-2450)

福祉・高齢

聞こえの相談

専門の相談員が聞こえの悩みや補聴器の相談に対応。事前予約制。詳細は [WEB](#) で

日 月～金曜の9時～17時

申 [TEL](#) か [FAX](#) に **必要事項** 希望日時、相談内容を書いて、会場の横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設 ([TEL](tel:045-475-2057) 475-2057 [FAX](tel:045-475-2059) 475-2059)

人工肛門・膀胱 相談・交流会 参加者募集

人工肛門・膀胱保有者が関係者、当日先着50人

日 9月20日(日)13時30分～16時30分

所 健康福祉総合センター

申 オストミー協会(団体交流室内、[TEL](tel:045-475-2061) 475-2061 [FAX](tel:045-475-2064) 475-2064) か 健康福祉局障害自立支援課 ([TEL](tel:045-671-3602) 671-3602)

障害者就労まると応援フェア 開催

障害のある人の就労体験談、障害福祉事業所による自主製品販売ほか

日 9月29日(火)11時～15時

所 市役所アトリウム、市民協働推進センター・スペース

問 健康福祉局障害自立支援課 ([TEL](tel:045-671-3992) 671-3992 [FAX](tel:045-671-3566) 671-3566)

講演・講座

講演「認知症と脂質異常症」 参加者募集

認知機能と脂質代謝との関連性や治療法、食生活の工夫について解説。当日先着100人

日 9月18日(金)14時～15時30分

問 会場のみなと赤十字病院 ([TEL](tel:045-628-6815) 628-6815 [FAX](tel:045-628-6101) 628-6101)

講演「こどものアレルギーの『いま』」 参加者募集

アトピー性皮膚炎、食物アレルギー、ぜんそくなどの予防や治療の最新情報を解説。抽選300人。詳細は [WEB](#) で

日 9月27日(日)13時～15時

所 西公会堂

申 9月18日まで

問 こども青少年局地域子育て支援課 ([TEL](tel:045-671-2455) 671-2455 [FAX](tel:045-550-3946) 550-3946)

市民公開講座 オンライン開催

「オーバードーズって何?」「薬はなぜ効くのか」

事前申込。詳細は [WEB](#) で

日 10月9日(金)8時～11月8日(日)24時

申 11月8日まで

問 横浜薬科大学 ([TEL](tel:045-859-1300) 859-1300 [FAX](tel:045-859-1301) 859-1301) か 医療局医療安全課 ([TEL](tel:045-671-3876) 671-3876)

講演「呼吸を整え、生活を豊かにするために」 参加者募集

専門家が呼吸と健康の関係を解説。先着120人。詳しくは [WEB](#) で

日 11月26日(木)10時～11時30分

所 市役所アトリウム

申 9月14日から

問 健康福祉局健康推進課 ([TEL](tel:045-671-3824) 671-3824 [FAX](tel:045-663-4469) 663-4469)

介護職員初任者研修 参加者募集

介護職に就労希望か従事中で資格未取得の人、各選考40人。詳細は [WEB](#) で

日 ①10月22日(木)～2027年2月8日(月)
②11月10日(火)～2027年1月29日(金)
③12月4日(金)～2027年2月15日(月)

所 ①③ウィリング横浜②特別養護老人ホーム ラスール金沢文庫

申 ①10月2日まで②9月18日～10月15日③10月13日～11月11日

問 横浜市福祉事業経営者会 ([TEL](tel:045-4649) 846-4649 [FAX](tel:045-840-5816) 840-5816) か 健康福祉局高齢健康福祉課 ([TEL](tel:045-671-3920) 671-3920)

家族による家族学習会 参加者募集

精神障害者の家族。各抽選10人。会場等詳細は [WEB](#) で

日 各13時30分～16時30分①10月5日(月)・19日(月)・11月9日(月)・30日(月)・12月14日(月)、全5回②11月3日(火・祝)・17日(火)・12月12日(土)・19日(土)・2027年1月9日(土)、全5回

申 ①9月15日まで②10月5日まで

問 精神障害者家族連合会 ([TEL](tel:045-548-4816) 548-4816 [FAX](tel:045-548-4836) 548-4836) か 健康福祉局障害自立支援課 ([TEL](tel:045-671-3602) 671-3602)

ひきこもり講演会 開催

家族向け。本人をコントロールせずに家族も元気になるヒントを伝える。当日先着300人

日 10月19日(月)14時～15時30分

所 開港記念会館

問 ひきこもり総合支援・若者相談センター ([TEL](tel:045-752-8311) 752-8311 [FAX](tel:045-332-5077) 332-5077)

高齢者健康福祉講演会 参加者募集

俳優西岡徳馬氏のトークショーやロコモ体操。抽選200人。詳細は [WEB](#) で

日 11月17日(火)13時30分～15時30分

所 健康福祉総合センター

申 10月1日まで

問 健康福祉局高齢在宅支援課 ([TEL](tel:045-671-2405) 671-2405 [FAX](tel:045-550-3612) 550-3612)

講座「将来に向けて知っておきたいお金の話」 参加者募集

家計や資産形成など人生に関するお金の知識を学ぶ。先着40人。詳細は [WEB](#) で

日 11月15日(日)14時～16時

申 9月30日から

問 会場の中央図書館 ([TEL](tel:045-262-7336) 262-7336 [FAX](tel:045-262-0054) 262-0054)

「学び・交流・創造を支える未来の図書館シンポジウム」 参加者募集

これからの図書館の役割と可能性について考える。会場とオンライン、各抽選200人。詳細は [WEB](#) で

日 10月25日(日)14時～16時

所 情文ホール

申 9月23日まで

問 教育委員会事務局教育政策推進課 ([TEL](tel:045-671-3184) 671-3184 [FAX](tel:045-663-3118) 663-3118)

催し

オープンデイ2026 開催

「体験と遊びの場」をテーマとした障害者福祉施設の公開。詳細は [WEB](#) で

日 9月27日(日)10時～15時

所 横浜市総合リハビリテーションセンター、横浜ラポール

問 横浜市リハビリテーション事業団 ([TEL](tel:045-473-0666) 473-0666 [FAX](tel:045-473-0956) 473-0956)

がんを知る日 in みなとみらい 開催

がん啓発イベント。アナウンサー笠井信輔氏によるトークショーほか

日 10月4日(日)10時～16時

所 クイーンズスクエア横浜

問 運営事務局 ([TEL](tel:045-03-5829-4173) 03-5829-4173 [FAX](tel:045-03-5829-4174) 03-5829-4174) か 医療局がん・疾病対策課 ([TEL](tel:045-671-2721) 671-2721)

盲特別支援学校専攻科 オープンスクール 参加者募集

あん摩マツサージ指圧・はり・きゅう課程の授業を見学。先着30人

日 10月10日(土)9時30分～12時25分

申 9月11日から [TEL](#) で会場の盲特別支援学校 ([TEL](tel:045-431-1629) 431-1629 [FAX](tel:045-423-0284) 423-0284)

つながる!広がる!交流会 参加者募集

おしごと体験や遊び場など。慢性的な病気のある子どもとその家族。先着計60人。詳細は [WEB](#) で

日 10月17日(土)10時～15時

所 上永谷駅前地域ケアプラザ

申 9月11日から

問 横浜こどもホスピスプロジェクト ([TEL](tel:045) [FAX](tel:045-353-3153) 353-3153) か 健康福祉局医療援助課 ([TEL](tel:045-671-4405) 671-4405)

よこはま地域福祉フォーラム 参観者募集

身近な地域の福祉活動事例の発表など。先着1,000人。詳細は9月3日から [WEB](#) で

日 12月10日(木)13時～16時

所 関内ホール

申 9月11日から

問 横浜市社会福祉協議会 ([TEL](tel:045-201-2090) 201-2090 [FAX](tel:045-201-8385) 201-8385)

日 日時 **所** 場所 **費** 費用 **保** 保育 **申** 申込み **問** 問合せ [WEB](#) ウェブページ **往** 往復はがき **ハ** はがき **必要事項** 行事名・郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・往復はがきは返信面を明記

市政へのご意見・ご提案

手紙	「市民からの提案」と明記し、居住区の区役所へ。市役所や区役所、公共施設に専用封筒もあります。
インターネット	市民からの提案 検索

広報よこはまをアプリやウェブで

広報よこはまは無料アプリ「カタログポケット」で閲覧できます。紙面や文字を拡大でき、記事内の二次元コードをタップするだけで、詳細ページがひらきます。音声読み上げや多言語にも対応しています。



広報テレビ・ラジオ番組(レギュラー放送のみ)

テレビ	ハマナビ tvk 土 18:00～18:30 YOKOHAMA My Choice! FMヨコハマ 土 9:30～10:00 Public Service Announcement inter fm 897 月～金 12:55～12:58
ラジオ	

地震による住宅の倒壊に 備えましょう！

あなたの家は
大丈夫？



日本で過去に起きた大きな地震では、2000年以前に建てられた木造住宅に大きな被害が出ています。今できる備えとして、自宅の安全性を確認しませんか。

無料耐震診断

【対象】2000年5月までに着工された2階建て以下の木造住宅

市が認定した耐震診断士が、自宅を調査します。地震に対する安全性や耐震改修の必要性を知って、対策を検討しましょう。

【申込方法】郵送または横浜市電子申請サービス



詳しくはこちら

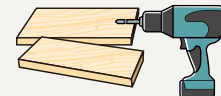
耐震対策費用の補助

【対象】2000年5月までに着工された2階建て以下の木造住宅

木造住宅の改修

補助
上限額

- 115万円(非課税世帯の場合は155万円)



詳しくはこちら

木造住宅の解体

補助
上限額

- 着工が1981年5月まで …… 50万円
- 着工が1981年6月～2000年5月 … 20万円
- 非課税世帯の場合は … 40万円



詳しくはこちら

防災ベッド・ 耐震シェルターの設置

補助
上限額

- 防災ベッド …… 20万円
 - 耐震シェルター …… 40万円
- ※購入・設置後のものは対象になりません。



詳しくはこちら

問合せ 無料耐震診断・改修・解体について 建築局建築防災課 ☎045-671-2943 ✉045-663-3255
防災ベッド・耐震シェルターについて 建築局建築防災課 ☎045-671-2930 ✉045-663-3255

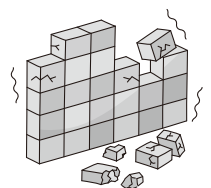
ブロック塀の 撤去・改善にかかる 費用を補助します

ブロック塀の倒壊は、通行人を巻き込む重大な事故につながる恐れがあります。道路等に面したブロック塀の撤去や、撤去に合わせて行う軽量フェンス等の設置に対して、費用の一部を補助します。

【対象】道路等に面した高さ1m以上のブロック塀等で、地震時に倒壊する恐れのあるもの

【補助額】最大50万円

※2026年度中に補助金交付申請をする場合は、10月31日までに事前相談の申込が必要です。



詳しくはこちら

問合せ 建築局建築防災課 ☎045-671-2930 ✉045-663-3255

いきいきとした毎日を これからも **ヨコハマ**で

横浜市では、いつまでも健やかにいきいきと
過ごせるよう、外出や交流を楽しめるきつかけ
づくりを行っています。

約1,810店舗で
使える！



ちょっと外へが楽しい毎日に

65歳以上の人は、商品・入場料の割引などのサービスを受けることができる「濱ともカード」が利用できます。買い物や趣味など、カードを利用して気軽に街へ出かけ、さらにいきいきとした毎日を過ごしませんか。

趣味や学びの幅を広げる



例えば

パソコン教室の
入会金が無料に

きれいと元気を整える



例えば

カット料金が
10%割引に

お得に買い物



例えば

毎月5のつく日は
お肉が10%割引に

仲間と一緒に楽しむ



例えば

カラオケルーム代が
30%割引に

濱ともカードの 受け取り方

- 65歳を迎える人に介護保険証と一緒に届きます
- 区役所窓口または、そごう横浜店（6階 ミレニアムカウンター）で受け取れます



詳しくはこちら

横浜の魅力を 再び見つけに行こう

敬老の日にちなみ、65歳以上の市民（一部は60歳以上）を
対象に施設の優待利用があります。

【実施日】9月21日（月・祝）ほか

【実施施設】三溪園ほか市内8施設

【優待内容】施設への無料入場など



詳しくはこちら

オススメスポットを紹介



開園120周年！

国指定名勝 三溪園

約18万㎡におよぶ広大な日本
庭園では、ススキやキンモクセイな
どが彩る秋の風景と、重要文化財
に指定される歴史的建造物を楽
しむことができます。

敬老の日は
入園料700円が
無料に！

問合せ 健康福祉局高齢健康福祉課 ☎045-671-2406 ☎045-550-3613



横浜市LINE
公式アカウント

市・区からのお知らせを受け取るほか、図書館の蔵書
検索や道路の損傷通報などのサービスを利用できます。



発行

政策経営・国際戦略局広報・プロモーション戦略課 ☎045-671-2332 ☎045-661-2351
横浜役所 〒231-0005 中区本町 6-50-10 ☎045-671-2121（代表）